



FREIBURG

ARIA • DAICHI • KEI • YUNA

目次

1. フライブルクについて
2. どんな人が向いているか
3. どのように過ごしたか
4. 寮生活について
5. 費用
6. フライブルク周辺都市について

1.フライブルクについて

ドイツで1番天気のいい街..!??☀️

晴れた日が多く、3月なのに半袖で過ごしている人も！

(私はダウンを着ていましたが)



ドイツBaden-Württemberg州(バーデン=ヴュルテンベルク州)南西部、Schwarzwald(黒い森)の麓にある、人口約24万人の環境先進都市

旧市街の中心にはFreiburger Münster(フライブルク大聖堂)という大きな教会があり、朝～昼にかけてマーケットをやっています



メルヘンな街並みが可愛い♡

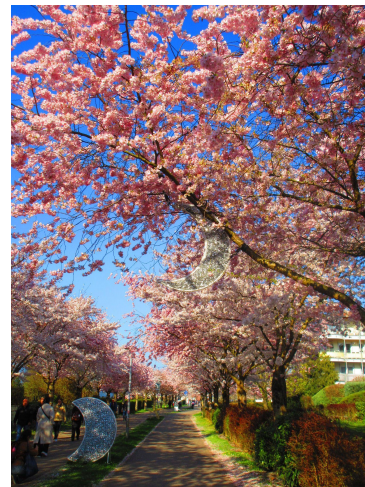


実は松山市と姉妹都市！

1989年(平成元年)4月4日 松山市制施行100周年を記念して、松山市で姉妹都市提携調印されて以来ずっと交流があるんだとか？

中央駅から ترامで10分ほどの場所にある大きな公園(seepark)には日本庭園がありました！

公園や住宅街には桜の木がたくさん 🌸



フライブルク大学

ハプスブルク家 のオーストリア大公 (Habsburger Erzherzoge) が ウィーン大学の次に設立した大学らしい。
1457年設立。

モットー

Die Wahrheit wird euch frei machen (真理は汝らを自由にする。)

私たちはこの建物の教室で授業を受けました！ →



2.どんな人が向いているか

- ・天気が良くて、the ドイツ！を感じたい人
- ・治安がいい街がいい人
- ・海外初心者
- ・パリやスイスに遊びに行きたい人
- ・サッカー好きな人

逆に、

- ・小さめな街なのでミュンヘンなどのような大都会！を求める人
- ・ベルリンなどで文化・歴史を感じたい人

には向いていないかも..



3.どのように過ごしたか

1日のスケジュール  平日

9:15~12:45 授業(90分×2、30分休憩あり)

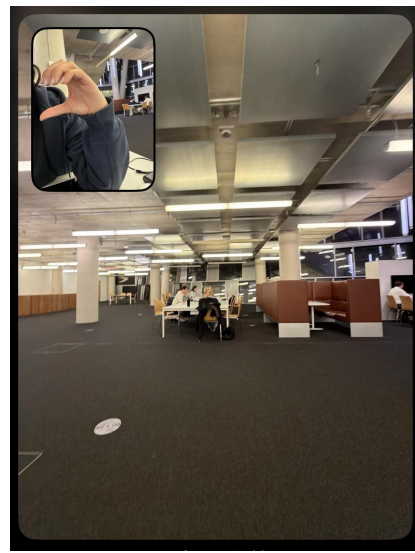
13:00~ ランチ@Mensa

14:00~ フリー/ 午後の授業(任意)/午後のアクティビティに参加

スーパーで買い物、街散策、近郊都市へ行く、

サッカー観戦、友達の寮に遊びに行く、大学図書館で履修課題や勉強、ビアガーデン、ピクニック

20:00~ 寮で自炊、宿題など



4.寮生活について

- ・部屋には洗面台のみあった。あとはベットと棚くらいしかなかった。トイレ・シャワーは共用。
- ・自炊がメインで共用キッチンを使用した。
- ・バレーボールをしたり、共用スペースでみんなで映画を観たり、一緒にスイーツ作りをした。
- ・メインは英語で会話したが、ドイツ語も使うことが多かった。(イメージ7:3くらい)
- ・週末にはパーティーをしたりした。異文化に実際に触れることが出来、とても良い経験になった。



5.費用について

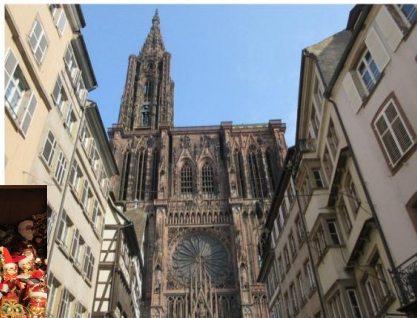
- フライト:210,000円
- 授業料:260,000円
- 交通費:約72,500円
 - Deutschland ticket:63€
 - Eurail(1ヶ月4日間):233€
- 食費:53,500円
 - 外食:25,000円
- 日用品:3,800円
- お土産:52,000円
- その他(サッカー観戦、観光など):15,000円

→合計:666,800円

- 前後旅行(Schweiz, Österreich):104,742円



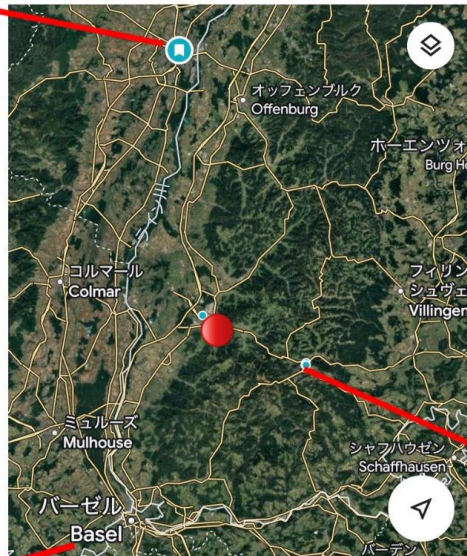
6.フライブルク周辺都市について



Strasbourg 



Basel 



Heidelberg 



Titisee 

